

平成27年度における佐野市の主な取り組みについて

市では今年度、人口減少社会の到来に対処するため「子育て環境の充実」、「産業基盤の確立」、「定住・交流人口の確保」を図るとともに、合併支援措置の終了に向けて「基礎的自治体として必要不可欠な施設の整備と長寿命化」を進めていきます。

今回はそうした取り組みの中でも、特に中心となる事業をお知らせします。

こどもクラブの整備を進めます

放課後、仕事などで家に保護者がいない児童に、適切な遊びや生活の場を提供し児童の健全育成を図るため、放課後児童健全育成事業（こどもクラブ）を行っています。

今年度は、植野小学校、城北小学校、田沼小学校に独立した施設を建設するほか、佐野小学校、天明小学校、赤見小学校、多田小学校の余裕教室を利用した施設の整備を行い、今後5年間で新たに約1,000人の受け入れ可能な施設整備を進めます。

■こども課 ☎(20)3023

インランドポートを佐野田沼インター産業団地内に整備します

「内陸の港」ともいうべき、インランドポート。内陸部における海上コンテナの集積地であるインランドポートが出来ることで、佐野市にモノが集まり、モノを扱う人が集まってきます。

このインランドポートを物流の拠点とすべく、長らく研究を進めてきましたが、今年度いよいよ整備を進めていきます。

具体的には、佐野田沼インター産業団地内の1.1ヘクタールに管理棟、倉庫、荷さばき所、および海上コンテナ置き場などの整備を進めていきます。

■インランドポート推進室 ☎(20)3045

さのまるを先頭として、より一層のシティプロモーションを推進します

「ゆるキャラ®グランプリ2013」でグランプリを獲得して以来、さのまるはテレビや雑誌などさまざまな媒体に取り上げられ、佐野市の認知度向上のために活動しています。

さのまるを先導役として、市民・企業・団体など一体でシティプロモーションを推進し、市の認知度向上と交流人口の増加、市民の皆さんの郷土愛の醸成と地域力の向上を図ります。

■都市ブランド推進室ブランド戦略係 ☎(20)3047



さのまるの家



英国ロンドンでのジャパン祭り



さのまるのお誕生日会

●ツイッターやフェイスブックなどを利用した情報発信

市のツイッターやフェイスブックでは、市政情報や観光情報、防災情報を発信しています。

また、さのまるブログやさのまるの公式フェイスブックでは、さのまるの活動報告やイベント情報などを紹介しています。

「フォロー」や「リツイート」、「いいね!」をしていただき、情報発信にご協力ください。

■政策調整課広報広聴係 ☎(20)3037・都市ブランド推進室さのまるマネジメント係 ☎(27)3012



「地域おこし協力隊員」を設置します

人口減少および高齢化が進む区域での地域活動を行う「地域おこし協力隊員」を三大都市圏などから誘致し、地域力の維持および強化、隊員の定住化を図ります。

今年度は募集した隊員に、住民票を佐野市に移したうえで、秋山地区に住んでいただき、地域の皆様と生活する中で、農林業の支援や住民の生活支援など地域の活性化に取り組み、活動していただきます。

■政策調整課 ☎(20)3000



都市住民の「地域社会に貢献したい」というニーズに応える側面もあります。

スポーツツーリズムの推進～世界の競技人口第2位のスポーツ「クリケットの活用」～



昨年5月に佐野市で行われたクリケットの東アジア太平洋地域女子クリケット選手権では、日本のほかパプアニューギニアやサモア、バヌアツ、クック諸島の4カ国が参加し、多くの方々が佐野市を訪れました。

佐野市には日本クリケット協会の事務所があり、週末になると、在日英国人など多くの国々の方が、旧田沼高校運動場などで、クリケットを楽しんでいます。

市では、クリケットを活用したスポーツツーリズムの振興を推進するため、旧田沼高校運動場を利用したクリケット等球技場の整備を進めていきます。

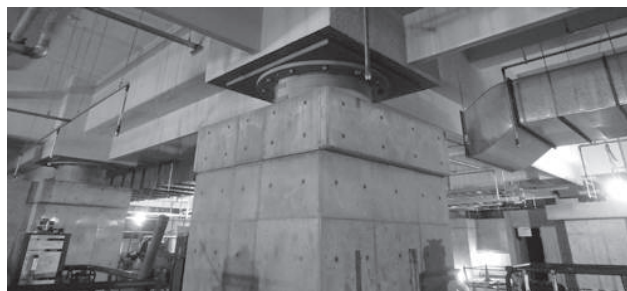
■スポーツ立市推進課 ☎(26)3000



新庁舎の開庁

効率的な行政運営の要であり、市民の皆さんの安全・安心を支える新庁舎の11月の開庁を目指し、整備を進めています。

■新庁舎建設課 ☎(20)3058



(上) 新庁舎屋上の工事の様子

(左) 新庁舎の外観（4月1日現在）

(下) 新庁舎地下に設置された免震構造

